

大腸ESD・EMR(内視鏡的大腸粘膜剥離術・切除術) 目的で入院される患者さんへ

*この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態等により、予定が変更になることもありますので、ご了承ください。なお、分からないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談下さい。

様

主治医

	月 日 手術前日	月 日 手術当日	月 日 術後1日目	月 日 術後2日目	月 日 術後3日目	月 日 術後4日目	月 日 術後5日目
普通の経過	14時頃入院します。	午後内視鏡室で処置をします。	便に血が混じることがあります。	点滴が終わり食事が始まります。			午前中に退院です。
診察							
処置投薬治療	医師の指示に従って手術前から血液をさらさらにする薬を中止して下さい。 (/)から (薬品名:)中止 看護師が検温に伺います。 寝る前に下剤をのんでもらいます。	9時頃からモビブレップという水様の下剤を飲みます。 11時頃から点滴をします。 内視鏡室で処置をします。 看護師が処置前後に検温に伺います。	点滴は24時間行います。 早朝採血をします。 看護師が朝と昼に検温に伺います。	点滴は昼で終了です。 入院前の薬を再開します。血液をさらさらにする薬は医師と相談してからになります。 看護師が昼間に検温に伺います。		早朝採血をします。	
説明指導	現在内服中の薬と薬の説明書を入院時にお持ち下さい。 パスを使って入院中の経過を説明します。	便の状態を確認しますので排便毎に看護師を呼んで下さい。 寝巻きをガウンにし、処置用のパンツ(病院で用意)に替えてもらいます。検査室にご自分の下着を1枚持参してください。	便が出たら便を流す前にナースコールで看護師に教えて下さい。	便が出たら便を流す前にナースコールで看護師に教えて下さい。		栄養士が食事の説明をさせて頂きます。	退院後の生活について <input type="checkbox"/> 日常生活に制限はありません。 <input type="checkbox"/> 次回外来までは消化に良い食事(低残渣食)を摂取してください。 <input type="checkbox"/> アルコールの摂取は次回外来で医師へ確認してください。 <input type="checkbox"/> 退院後に腹痛・発熱・下血など、身体に異常を感じたときは消化器内科外来を受診して下さい。
安静トイレ	自由に動けます。	術前 自由に動けます。 術後 ベッド上で安静をお願いします。 トイレは尿器又はベッド横のポータブルトイレをお使い下さい。	朝まで鮮血便が出なければ、9時頃からトイレ・洗面のみ歩けるようになります。	病棟内を歩けます。	自由に動けます。	自由に動けます。	自由に動けます。
食事	夕食は食べ物が腸内に残りにくい低残渣食です。 前日21時以降は食べないで下さい。水は飲めます。	絶食です。飲水はできます。	絶食です。飲水はできます。	朝:嚥下食(全粥) 昼:嚥下食(全粥) 夕:嚥下食(全粥)	朝:嚥下食(全粥) 昼:消化食(全粥) 夕:消化食(全粥)	朝:消化食(全粥) 昼:軟食(米飯) 夕:軟食(米飯)	朝:軟食(米飯)
入浴	入浴できます。	術前: 入浴できます。 術後: シャワー・入浴禁止 必要時体拭きをします。	体拭きができます。	体拭きができます。	シャワー浴できます。	シャワー浴できます。	入浴できます。